学校番号	312

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	国語常識	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	新版二訂「必携国語」　（第一学習社）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・テキストを中心に演習を重ね、別でプリントなどを用いて作文等の取り組みを行う。
・小テストを行い、語彙の定着を図る。

2　学習の到達目標

漢字の知識や熟語、慣用句などの学習を通して文章を正確に読解するための基礎力をつける。
その力をもとに自らの考えを様々なテーマで作文作成することにより、思考し表現する力へと
発展させる。また、一般常識として必須の国語知識を学習し、高校卒業後社会に出ることを
意識させながら総合的な国語力の育成へと向かう姿勢を涵養する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し、適切に扱っている。	生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値へ の認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	使える語彙を増やす ［教材］「頻出漢字」「四字熟語」	a：漢字の読み、意味を理解している。 b[書]：漢字を誤りなく読み、書き、漢字のもつ意味を理解している。 c：漢字や熟語の読み、書き、意味を積極的に習得しようとしている。	定期考査	ワークシート	ワークシート
	文章の書き方を知る ［教材］「悪文訂正」	a：相手に伝わり難い文章の特徴をとらえ、訂正の仕方を理解する。 b[書]：自身が書きたい内容を文法的に誤りのない文章で書くことができている。 c：積極的に文法事項に気を付け、文章を書こうとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート
	文章の書き方を知る ［教材］「課題作文」	a：原稿用紙の使い方に関する決まりを理解できている。 b[書]：自分の考えが効果的に伝わるよう、文法や文章の構成に気をつけている。 c：積極的に原稿用紙の使い方に関する決まりを覚え、文章を書こうとしている。	定期考査	ワークシート	ワークシート 課題作文
2	自分の内面を初対面の相手に伝える ［教材］「面接」	a：面接における言葉遣いや所作を理解できている。 b[話/聞]：相手に自分の考えが伝わるように言葉を選び、はっきりと話すことができている。 c：進んで面接練習に参加している。	定期考査	模擬面接 定期考査	模擬面接
	文章の書き方を知る ［教材］「手紙の書き方」	a：手紙に関する決まりを理解できている。 b[書]：自分の考えが効果的に伝わるよう、文法や文章の構成に気をつけている。 c：積極的に手紙に関する決まりを覚え、文章を書こうとしている。	定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	使える語彙を増やす ［教材］「覚えておきたい現代用語」	a：現代用語のもつ意味を理解している。 b[読]：現代用語のもつ意味と用法を理解し、文章中での意味を読解において理解することができている。 c：現代用語の用法を積極的に習得しようとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート
	言葉を理解する ［教材］「慣用句」「同音異義語」	a：慣用句、漢字の意味を理解している。 b[書]：漢字及び慣用句を誤りなく読み、書き、漢字のもつ意味を理解している。 c：慣用句の意味や同音異義語の用法を積極的に習得しようとしている。	定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
3	社会人としての会話知識を身につける ［教材］「正しい敬語」「電話の対応」	a：敬語、電話における決まりを理解している。 b[話/聞]：相手に自分の伝えたいことが伝わるように言葉を選び、はっきりと話すことができている。 c：敬語や電話に出るときの決まりを今後の生活に活かすため、積極的に習得しようとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　１０　　）時間
・書くこと　…　（　　４０　　）時間
・読むこと　…　（　　１０　　）時間